

川重冷熱工業株式会社

 大阪本社 Tel. (06)6325-0300 <http://www.khi.co.jp/corp/kte/>


平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年11月13日

上場取引所 大

上場会社名 川重冷熱工業株式会社

 コード番号 6414 URL <http://www.khi.co.jp/corp/kte/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 乃村 春雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画室長

(氏名) 吉栖 正尚

TEL 06-6325-0300

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	7,644	5.2	△6	—	△14	—	△13	—
24年3月期第2四半期	7,266	△4.6	68	△74.9	△29	—	△28	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△0.81	—
24年3月期第2四半期	△1.70	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	11,968	—	3,875	—	32.4	—
24年3月期	12,278	—	3,951	—	32.2	—

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 3,875百万円 24年3月期 3,951百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,300	2.2	400	26.3	400	59.5	220	—	13.10

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	16,830,000 株	24年3月期	16,830,000 株
25年3月期2Q	40,978 株	24年3月期	40,078 株
25年3月期2Q	16,789,555 株	24年3月期2Q	16,791,171 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想に関する記述は、発表日現在の将来に関する見通し・計画に基づく予測が含まれており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、経済情勢・競合状況や不確定要因により記載の予想数値と異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料の2ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要を背景とし、緩やかな回復の動きが見られたものの、欧州債務危機問題による金融市場の混乱や円高の長期化等の影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような事業環境にあるものの、東日本大震災後のエネルギー事情の変化によるガス空調の見直しにより空調事業が好調に推移し、当第2四半期累計期間の受注高は、前年同期比1億円増の102億23百万円となりました。売上高は、前年同期比3億78百万円増の76億44百万円となりました。

事業別には以下のとおりです。

空調事業では、受注高は、国内向け吸収冷温水機が順調に推移したことにより、前年同期比1億98百万円増の71億40百万円となりました。また、売上高は前事業年度後半から継続している受注の増加により、前年同期比5億62百万円増の51億30百万円となりました。

ボイラ事業では、受注高は、改修改造工事が減少したことにより、前年同期比97百万円減の30億82百万円となりました。売上高も同様の影響で、前年同期比1億84百万円減の25億13百万円となりました。

利益面では、営業損益は、ボイラの改修改造工事の受注・売上が減少したこと等が影響し、前年同期比75百万円減の6百万円の営業損失、経常損益は、PCB処理費用見積額81百万円を環境対策費として計上した前年同期に比べ、14百万円好転したものの、14百万円の経常損失となりました。四半期純損益は、前年同期比14百万円好転の13百万円の四半期純損失となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第2四半期会計期間末における総資産の残高は119億68百万円となり、前事業年度末に比べ3億9百万円減少いたしました。主な増加は、関係会社出資金及びたな卸資産であり、主な減少は、売上債権及び短期貸付金であります。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債の残高は80億92百万円となり、前事業年度末に比べ2億34百万円減少いたしました。主な増加は、その他に含まれる前受金及び短期借入金であり、主な減少は、仕入債務であります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産の残高は38億75百万円となり、前事業年度末に比べ75百万円減少いたしました。この主な要因は、四半期純損益が13百万円の純損失となったこと及び前事業年度にかかる配当金の支払いによる剰余金の減少によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成24年5月15日付当社「平成24年3月期決算短信(非連結)」にて発表いたしました業績予想から変更はありません。詳細につきましては、平成24年10月31日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想には、本資料の発表日現在の将来に関する見通し・計画に基づく予測が含まれており、経済情勢・競合状況や不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,375	121,566
受取手形及び売掛金	6,439,589	5,777,183
製品	8,369	7,701
仕掛品	901,094	1,255,108
原材料及び貯蔵品	481,181	469,838
繰延税金資産	315,978	320,202
短期貸付金	759,232	299,500
その他	142,926	65,628
貸倒引当金	△321,746	△301,009
流動資産合計	8,733,000	8,015,721
固定資産		
有形固定資産	1,587,050	1,636,226
無形固定資産	307,676	287,339
投資その他の資産		
関係会社出資金	499,246	882,802
繰延税金資産	912,109	918,390
その他	252,231	235,626
貸倒引当金	△13,253	△7,490
投資その他の資産合計	1,650,333	2,029,329
固定資産合計	3,545,060	3,952,895
資産合計	12,278,061	11,968,616
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,352,500	3,984,587
短期借入金	—	121,616
未払法人税等	94,861	22,048
賞与引当金	299,000	306,000
受注損失引当金	281,909	337,792
製品保証引当金	96,400	94,070
その他	663,645	795,077
流動負債合計	5,788,316	5,661,192
固定負債		
退職給付引当金	2,397,109	2,298,059
製品保証引当金	54,300	46,400
環境対策引当金	36,900	36,900
資産除去債務	50,340	50,340
固定負債合計	2,538,649	2,431,699
負債合計	8,326,966	8,092,892

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,460,500	1,460,500
資本剰余金	1,228,500	1,228,500
利益剰余金	1,266,956	1,202,887
自己株式	△17,445	△17,910
株主資本合計	3,938,510	3,873,977
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13,223	1,747
繰延ヘッジ損益	△639	—
評価・換算差額等合計	12,584	1,747
純資産合計	3,951,094	3,875,724
負債純資産合計	12,278,061	11,968,616

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	7,266,221	7,644,439
売上原価	5,357,248	5,719,907
売上総利益	1,908,973	1,924,532
販売費及び一般管理費	1,840,243	1,930,883
営業利益又は営業損失(△)	68,729	△6,351
営業外収益		
受取利息	3,622	4,395
受取配当金	580	579
受取保険金	2,534	2,742
関係会社貸倒引当金戻入額	16,000	16,000
その他	3,868	4,984
営業外収益合計	26,606	28,701
営業外費用		
支払利息	125	1,447
為替差損	16,223	29,087
固定資産除却損	2,506	5,105
関係会社投資損失引当金繰入額	20,800	—
環境対策費	81,200	—
その他	4,046	1,408
営業外費用合計	124,902	37,049
経常損失(△)	△29,566	△14,698
税引前四半期純損失(△)	△29,566	△14,698
法人税等	△1,000	△1,000
四半期純損失(△)	△28,566	△13,698

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。